

第5回日本語教育研究集会

日時 2007年8月6日(月)

場所 名古屋大学大学院国際言語文化研究科棟2階 LL22 番教室(控え室:LL24 番教室)

プログラム

受付開始:9:30~

講演:10:00~10:30 秦 明吾(前北京第二外国語学院日本語学部長、名古屋大学教授)
中国の大学における日本語教師養成の現在

研究発表:10:30~11:00 奥田智樹(名古屋大学)
「べし」の意味変化と主観化

11:00~11:30 杉村 泰(名古屋大学)
Web 検索を利用した複合動詞の研究

11:30~12:00 康 先希(名大院生)
日本語の複合動詞の類義分析

(司会 鈴木智美:東京外国語大学)

(昼休み)

13:00~13:30 名嶋義直(東北大学)
学習者の発話には何が欠けているか
- ロールプレイ発話の会話分析 -

13:30~14:00 李 澤熊(名古屋大学)
「いきなり」「突然」「急に」の意味分析
- ベースとプロファイルの観点から -

14:00~14:30 木下りか(大手前大学)
対をなす名詞と形容詞の連体用法

14:30~15:00 鈴木智美(東京外国語大学)
日本語・日本文化研修留学生プログラム
- 東京外国語大学における現状と展望 -

(司会 李 澤熊:名古屋大学)

(休憩)

15:15~15:45 山本裕子(中部大学)
大学生の「書く力」の実態調査

15:45~16:15 池田佳子(名古屋大学)
初級日本語学習と対話能力向上目的のアウトプット(産出)の機会
について

16:15~16:45 家田章子(桜美林大学)
語学教育におけるオープンソースソフト活用の可能性
- MY Server を利用して -

16:45~17:15 陳 相州(名大院生)
日本語会話データに見られる対比談話標識間のシフト現象

(司会 名嶋義直:東北大学)